

公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

一般職員募集要項

受付方法 応募受付専用エントリーフォームより受付

受付期間 令和2年9月1日(火)から9月30日(水)まで

1. 採用の概要

(1) 採用予定数 3名程度

(2) 職務概要

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団（以下「当財団」という。）事務局または所管文化施設（横浜美術館・横浜みなとみらいホール・横浜能楽堂・横浜にぎわい座・横浜赤レンガ倉庫1号館・大佛次郎記念館もしくは横浜市民ギャラリー・区民文化センター・市民プラザ等の地域施設）における以下の業務に従事します。

- ・法人運營業務
- ・施設の管理運營業務
- ・文化事業の企画運營業務

(3) 採用予定日 令和3年4月1日(木)

2. 受験資格

次の各号の要件をすべて満たすこと

(1) 平成元年（1989年）4月2日以降に出生した人

(2) 最終学歴が大学（又はそれと同等と認められるもの）卒業以上、又は卒業見込みの人
ただし、次のいずれかに該当する場合は除きます。

- ・成年被後見人、被保佐人又は外国の法令上これらと同様に扱われている人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3. 応募書類

	内 容	形 式
履歴書	氏名・生年月日・連絡先・学歴・職歴・資格等※	テキスト入力
小論文	現代社会が抱える課題の事例を1つ挙げ、その解決に芸術文化活動がどのように貢献できるか、横浜の地域性を踏まえてあなたの考えを述べてください	1000文字以内で入力
志望動機	自己PRを交えて述べてください	400文字以内で入力

※顔写真は第3次試験から本人確認が必要となります

4. 応募方法

応募受付専用エントリーフォームからお申込みください。

5. 試験日程

	日程・内容	選考結果
第1次試験 書類審査	令和2年9月30日(水) 締切 履歴書、小論文、志望動機	10月末にメールで通知
第2次試験	令和2年10月29日(木)～11月12日(木) 適性検査試験(最寄りのテストセンター) 100分程度	11月19日頃にメールで通知
第3次試験	令和2年11月28日(土)または29日(日) 1次面接	12月10日頃にメールで通知
	令和2年12月19日(土)または20日(日) 2次面接	1月下旬までに文書で通知

選考結果は合否に関わらず通知します。

通知期間を過ぎても結果通知が来ない場合は、採用事務局へお問い合わせください。

6. 勤務条件

(1) 給与月額

大卒者初任給 195,932円(令和2年実績)、前歴等は当財団の基準に基づき加算

(2) 手当

当財団職員給与規程に基づき支給

通勤手当(上限月額55,000円)、扶養手当、超過勤務手当、賞与、退職手当など

(3) 勤務時間

7時間45分(週38時間45分)

各施設の運営形態に準じたシフト制勤務

(4) 休日・休暇

休日は原則として4週間に8日、国民の祝日相当日数(勤務時間帯、勤務日は配属部署による)

年次有給休暇20日、夏季休暇、病気休暇、子の看護休暇、永年勤続休暇など

(5) 福利厚生

健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

7. 注意事項

(1) 受験資格及び記載事項等に虚偽があった場合は、合格を取り消します。

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程や選考方法が変更される場合があります。

(3) 応募データは職員採用選考の目的のみに使用し、当財団個人情報保護方針(プライバシーポリシー)に基づき、適切に取り扱うものとします。なお、応募に関して提出された書類・データは返却できませんのでご了承ください。

* 財団プライバシーポリシー <http://fp.yaf.jp.org/sitepolicy>

【応募先】

応募受付専用エントリーフォームへのリンク先

<http://p.yaf.jp.org/jp/info?genre=5> 9月1日(火)に公開

問合せ先 公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 採用事務局

e-mail saiyo@yaf.or.jp